

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 698

政策体系	11	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 社会教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 5. 社会教 - 1. 社会教 現年		
事業名	青少年活動事業				
細事業名	放課後子ども教室推進事業				
				評価表作成者	教育委員会 社会教育課 平井 静男

1. 事業の概要

心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むことを目的として、平成16年度から委託事業として実施してきた「放課後子ども教室推進事業」が3年間の事業年度を終え、19年度からは補助事業として実施している。
事業内容は、ものづくり、環境活動、共同作業、三世代交流等である。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

「放課後子どもプラン」の動向を踏まえながら、地域を中心とした体験や遊び・交流・まなびを通じて子どもたちに「生きる力」「豊かな心」を身に付けさせ、児童の健全な育成を図るため平成19年度から実施。土曜日を中心に自然体験や地域学習などを美山地区2ヶ所で教室を開設。

②事業を実施する必要性

地域社会の中で子どもたちの心豊かで健やかに育てる環境の向上を図るため、次のこと重点に実施。

- (1) 安心安全な子どもの居場所づくり
- (2) 地域や家庭における教育力の再生
- (3) 地域コミュニティーの充実

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	1,070	704	398	373	421	624	624
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	666	701	239	200	260	380
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	404	3	159	173	161	244
職員等の従事人員	人/年	—	0.22	0.20	0.20			
人件費	千円	—	1,594	1,176	1,187			
事業費総額	千円	—	2,298	1,573	1,560			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

講師・指導員謝礼	181,440円
教室事業消耗品（材料費）	191,436円

5. 事業結果の概要

美山町管内で開設

- ・宮島等教室（宮島小・大野小・鶴ヶ岡小管内）
7回実施
参加者数(延べ) 児童201名 指導者57名
- ・由良川教室（知井小・平屋小管内）
8回実施
参加者数(延べ) 児童223名 指導者123名

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

- ・運営委員会を設置し、コーディネーターの配置や体験活動の実施について検討いただき、円滑な事業推進が図れた。
- ・美山地区各小学校区にある地域振興会等が中心となって、地域の子育て組織化が図られ、大きな効果を得られた。
- ・対象児童数が年々少なくなっているため、それに比例して参加者も年々少なくなっている。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

- ・運営委員会を設置し、コーディネーターの配置や体験活動の実施について検討いただき、円滑な事業推進が図れた。
- ・美山地区各小学校区にある地域振興会等が中心となって、地域の子育て組織化が図られ、大きな効果を得られた。
- ・平成21年度は新型インフルエンザの流行により秋季の事業ができなくなった。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
運営委員会を設置し、コーディネーターの配置や体験活動の実施について検討している。
- ②当該事業のアピール事項
美山地区各小学校区にある地域振興会等が中心となって、地域の子育て組織化が図られ、大きな効果を得られている。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
「放課後こどもプラン」の動向により事業展開が左右される可能性がある。